

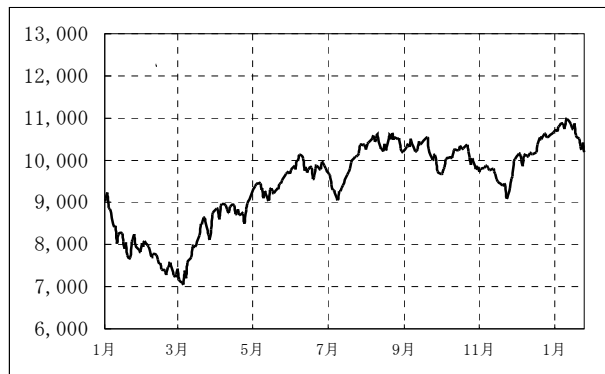
平成22年1月末 変額保険（特別勘定）の現況

当月の運用環境

【国内株式】

10,600円台の水準で始まった日経平均株価は、月前半は海外での好調な経済指標の発表を受けて上昇し、15日には約1年3ヶ月ぶりの高値となる10,982円をつけました。しかし、後半に入ると、中国の預金準備率引き上げが実施され金融引き締め観測が広まり、オバマ米大統領が新たな金融規制案を発表したことも合わせて、投資家の間に急速にリスク回避の動きが広がりました。日経平均は下げ基調となり、結局前月末比3.30%下落の10,198円で月末を迎えました。

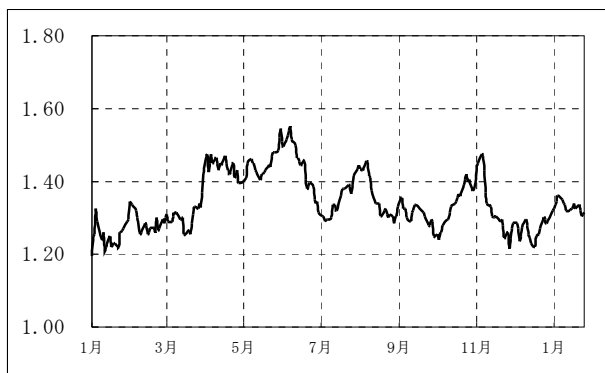
日経平均株価



【国内金利】

1.30%前後の水準で始まった10年国債利回りは、月前半は堅調な株式相場と米国金利の上昇を背景に1.3%台半ばまで上昇しました。しかし、その後は米国の弱い景気指標の発表を受けて景気回復に対する楽観的な見方が後退したことで、米国金利が低下し国内株式も下落に転じるとともに、国内金利もまた低下に転じました。ただし1.30%を割れて買い進まれるほどの大きな材料もなく、月後半は1.3%台前半での推移が続き、結局10年国債利回りは1.32%前後で月末を迎えました。

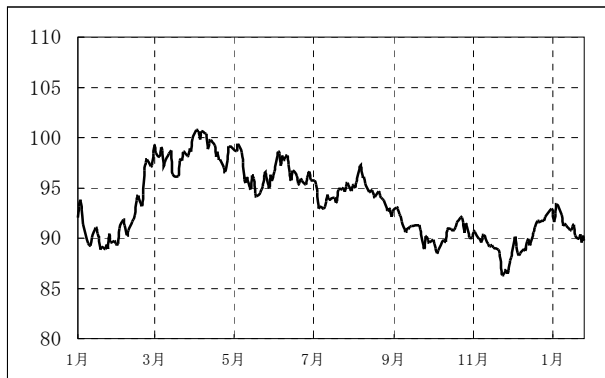
10年国債利回り



【為替】

ドル円為替相場は93円前後から始まり、月初は好調な米国経済指標と菅新財務相の円安誘導発言を受けて円安が進み、一時93円台後半の水準をつけました。しかし、その後は世界的な景気楽観論の後退と欧州財政赤字問題に対する懸念からリスク回避の動きが強まり、為替は一転してドル安円高基調となりました。27日には月間で最もドル安水準の89円台前半を記録した後、結局ドル円為替相場は90円台前半の水準で1月の取引を終えました。

ドル円レート（対顧客電信仲値）



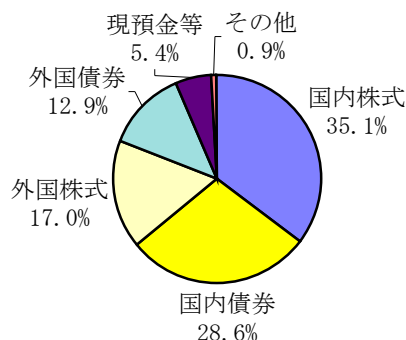
当月の運用経過

今月は資産配分の変更は見送りました。

円高を受け、外国株式及び外国債券の組み入れ比率がそれぞれ17.0%（前月比-0.7%）、12.9%（同-0.2%）と減少しました。

一方、国内株式は下落したものの、外国株式との比較では相対的に堅調で、また国内債券の金利変動も極めて限定的であったことから、組み入れ比率はそれぞれ35.1%（前月比+0.4%）、28.6%（+0.4%）となりました。

当月末資産時価構成比



資産別運用状況

資産区分	平成22年1月末		21年度 計 画	計画差異	今後の方針
	金 額 (百万円)	構成割合			
国 内 株 式	1,729	35.1%	32.2%	3.0%	オーバーウェイト継続
国 内 債 券	1,409	28.6%	32.8%	-4.1%	アンダーウェイト継続
外 国 株 式	838	17.0%	20.1%	-3.0%	アンダーウェイト継続
外 国 債 券	633	12.9%	10.0%	2.9%	オーバーウェイト継続
現 預 金 等	267	5.4%	5.0%	0.4%	オーバーウェイト継続
そ の 他	42	0.9%	-	0.9%	
合 計	4,920	100.0%	100.0%	0.0%	

* 金額は百万円未満を切り捨てております。

* オーバーウェイトとは計画の配分よりも構成割合が高い状態のことです。逆にアンダーウェイトは、計画より構成割合が低い状態を、また、ニュートラルはほぼ計画どおりの割合の場合を表します。

【国内株式】

前月に比べ、陸運業、電気・ガス業の比率を引き上げた一方、卸売業、電気機器の比率を引き下げました。

【国内債券】

前月のポートフォリオを維持したことにより、国債、事業債の構成割合は、ほぼ前月と同じになりました。

国内株式保有上位5銘柄

	銘 柄	業 種	組入比率
1	三菱UFJフィナンシャル	銀行業	4.44%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	4.28%
3	日本電信電話	情報・通信業	3.70%
4	東京ガス	電気・ガス業	2.50%
5	キャノン	電気機器	2.41%

国内株式の運用は「大和住銀日本株式ファンドV A」を活用して行っております。

国内債券種類別構成比

	当月末	前月末
国債	49.3%	49.3%
事業債	50.7%	50.7%
合計	100.00%	100.00%

【外国株式】

アメリカ・香港株式の組入れ割合が上昇する一方、イタリア・ドイツ株式の割合が低下しました。

【外国債券】

前月のポートフォリオを維持しましたが、ユーロ安が進行したことからユーロ債の構成割合が、若干低下しました。

外国株式地域別構成比

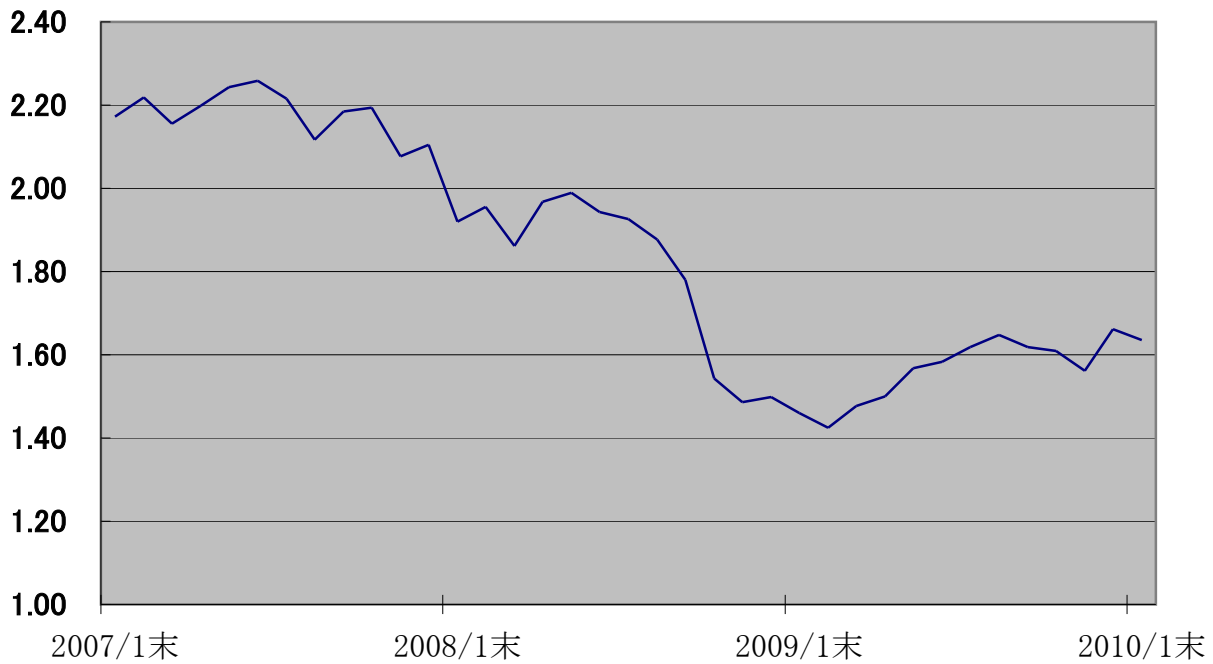
	当月末	前月末
北米	59.9%	58.6%
欧州	34.0%	36.7%
アジア・オセアニア	6.2%	4.7%
その他	-	-
合計	100.0%	100.0%

外国株式の運用は「ステート・ストリート グローバル・アソシエーツ」を活用して行っております。

外国債券通貨別構成比

	当月末	前月末
US\$	52.5%	51.6%
EURO	47.5%	48.4%
合計	100.00%	100.00%

変額保険インデックスの推移



当月末インデックス	インデックス伸び率				
	1ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
1.6355489077	-1.56%	1.06%	12.05%	-14.82%	-24.68%
	—	—	—	-7.71%	-9.02%

※下段の数値は、年複利利回りです。

注1) インデックスとは特別勘定の運用実績を指数化したもので、設定時を「1」としています。なお、この運用実績は保険料から死亡保障等に充てられる部分を控除したものの伸び率です。

注2) 上記数値は、特別勘定の過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。